

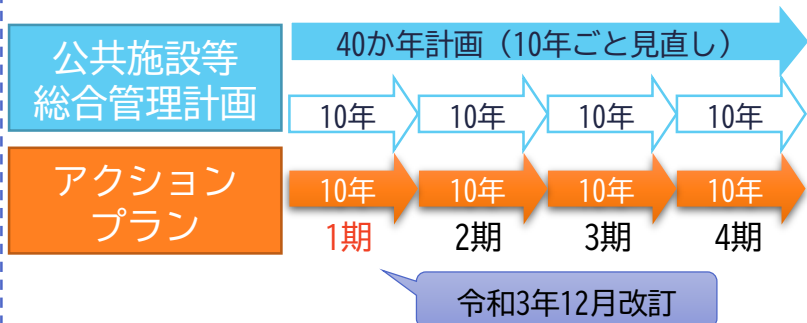
羽曳野市公共施設等総合管理計画アクションプラン（第1期 平成29年度～令和8年度）

計画期間と対象施設

本市では、羽曳野市公共施設等総合管理計画を平成28年3月に策定（令和3年3月に改訂）しました。本アクションプランは、総合管理計画に基づく公共施設等の個別施設計画として、整備手法、スケジュール等を示すものです。

アクションプランの計画期間

アクションプランは、計画期間を10年としています。



アクションプランの対象施設

公共施設およびインフラ施設（上水道施設・下水道施設除く）

アクションプランの基本的方針

①安全性に配慮した施設管理

- 耐震化等による安全性を重視することにより、緊急・不測の災害に対応可能な施設管理をめざす

②投資的経費の平準化

- 計画期間中の投資的経費の合計額を220億円以内とし、年度間の平準化をめざす
- 定期的・計画的な予防保全への転換を図り、長期的な投資的経費の総額削減に努める

③中長期的観点からの施設総量の最適化

- 公共施設の延床面積等を今後40年間で20%縮減することをめざし、施設の集約化・複合化・廃止について検討する

施設分類ごとの取り組み施設の選定

第1期アクションプラン期間中に取り組む施設について、以下の施設分類ごとに「取り組みの方向性」、「取り組み施設の選定」、「検討施設の選定」の3項目で整理します。

施設分類		
行政系施設	市民文化系施設	スポーツ・レクリエーション系施設
保健・福祉施設	子育て支援施設	学校教育系施設
市営住宅	その他施設	インフラ施設

取り組みの方向性

安全性に配慮した施設管理を行うため、施設分類ごとに取り組みの方向性を決定

取り組み施設の選定

課題がある施設は、優先的に取り組む施設として選定

- 耐震性に課題がある施設
- 施設・設備の老朽化により、利用に支障をきたす施設

検討施設の選定

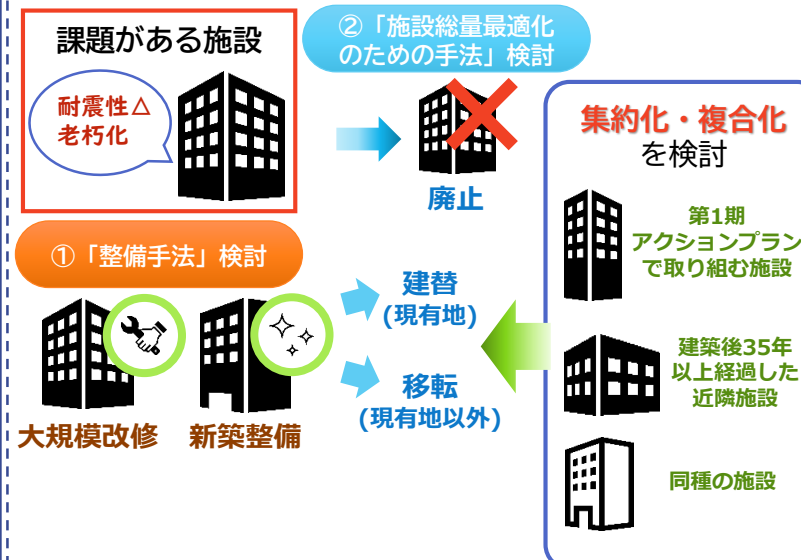
今後、施設整備について検討する必要性が高い施設は、検討施設として選定

- 想定耐用年数の過半(35年)を経過している建築物で、大規模改修未実施の施設
- 耐震性が不明である施設

第1期アクションプランの取り組み

選定した取り組み施設（耐震性に課題がある施設や老朽化が進む施設）について、整備手法および施設総量最適化のための手法を検討します。

検討の流れ



「整備手法」検討（大規模改修・建替・移転）

- 大規模改修か新築整備かを検討します。

（新築整備の場合）現有地での建替か現有地以外の土地への移転かを検討

「施設総量最適化のための手法」検討（集約化・複合化・廃止）

- 公共施設の施設総量の最適化を図るため、集約化・複合化・廃止による施設の再配置に取り組みます。
- 「整備手法の検討」において、建替・移転を行う場合は他の施設との集約化や複合化について検討します。

- 建築後35年以上経過しており、近隣に位置する施設
- 建替・移転を行う施設と同種の施設
- 「第1期アクションプランで取り組む施設」として選定された施設

羽曳野市公共施設等総合管理計画アクションプラン（第1期 平成29年度～令和8年度）

取り組み内容

主な施設の整備手法および施設総量最適化のための手法、取り組み内容は以下のとおりです。

施設名	取り組み内容
市役所本館	・建替 ・近隣施設との複合化を検討
市民会館	・建替 ・規模の縮小、近隣施設との集約化を検討
市民体育館	・大規模改修
駒ヶ谷テニスコート	・市民体育館屋外テニスコートとの集約化を検討
市民プール	・中央スポーツ公園内に移転 ・学校プール授業で活用
恵我之荘幼稚園 丹比幼稚園	・向野保育園と集約化し、向野こども園として再編
幼稚園・保育園	・「就学前教育・保育のあり方に関する基本方針」に基づいて検討
学校給食センター	・移転 ・他施設との複合化を検討
人権文化センター	・青少年児童センターとの集約・複合化を検討
河原城中学校	・大規模改修
屋内運動場 (小学校・中学校・義務教育学校)	・順次整備
市営住宅	・集約建替
向野共同浴場	・廃止を検討
道路施設	・順次整備

投資的経費の平準化のため、一部の事業は第2期アクションプランにおいて継続して実施します。

スケジュール（令和3年度～令和8年度）

スケジュールについては、投資的経費の平準化や検討期間を勘案しています。

(単位：千円)

施設名	事業期間	R3年度				R4年度				R5年度				R6年度				R7年度				R8年度				概算費用 (R3～R8年度)
		6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	
向野こども園		整備				運用																470,000				
市民プール		整備				運用																510,000				
市営住宅		整備								運用												1,860,000				
河原城中学校		検討				整備・随時運用												整備				530,000				
幼稚園・保育園						検討				整備・随時運用												1,000,000				
学校給食センター		検討								整備								運用				2,660,000				
人権文化センター・青少年児童センター						検討				整備								運用				530,000				
市民体育館						検討				整備								運用				430,000				
テニスコート集約化						検討				整備								運用				150,000				
市役所本館		検討												整備								150,000				
市民会館														検討				整備				20,000				
屋内運動場 (小・中・義務教育学校)		整備・随時運用																				750,000				
道路施設 (新規施設等整備費含む)		整備・随時運用																				1,960,000				
その他投資的経費 (補助金・文化財関連・新規施設等)		整備・随時運用																				2,280,000				
H29～R2年度(決算額)																R3～R8年度事業費合計				13,300,000						
年度別概算費用	H29～R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度		R8年度		合計											
	8,585,527		2,440,000		2,790,000		1,520,000		2,790,000		2,980,000		780,000		21,885,527											

検討：基本構想、事業手法検討等
整備：基本設計・実施設計・工事施工

年間平均予算額 **2,188,553**

取り組み体制

アクションプランの推進にあたっては、事業ごとのスケジュールや整備内容について進捗状況を把握するとともに、必要に応じて推進本部会議やワーキンググループ会議を開催し、見直しについて検討します。

